

information



みどりの東北

welcome

新任者略歴紹介

※平成23年8月16日付



山形森林管理署長
崎野 健輔
Kensuke Sakino
(鹿児島県)

昭和60年4月／農林水産省入省採用
平成9年4月／前橋局山口署長
平成14年4月／林野庁経営課 課長補佐
平成21年4月／林野庁経営企画課 企画官



津軽森林管理署長
野口 浩司
Kouji Noguchi
(福岡県)

昭和59年4月／農林水産省入省採用
平成6年4月／青森局安代署長
平成16年4月／林野庁森林保全課 課長補佐
平成21年9月／近中局計画部長

ミニコラム

「へえ～、そうなんだ!」

涼を感じる羊歯の魅力

クジャクシダ(イノモトソウ科)・イヌガンソク(オシダ科)
リョウメンシダ(オシダ科)・シシガシラ(シシガシラ科)

岩手北部森林管理署 技術専門官

松尾 亨
Tooru Matsuo

節 電の夏は、「釣り忍に風鈴」と言った風情たっぷりな過ごし方はいかがですか?・・・今回は残暑を涼しげな気分にしてくれるシダ類を紹介します。シダ類は一見地味な植物ですが、よく観察すると美しい縮れ模様や、クルクル曲線の新芽が色鮮やかでガーデニングや室内でのウオーターガーデンでの人気が出てきています。

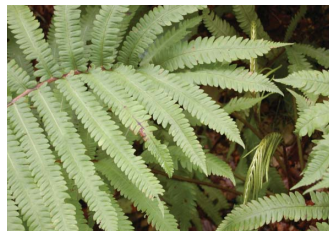
クジャクシダは、濃い紫色の葉柄に緑で艶のある小葉をつけ、羽状に10対ほど広げた葉の形を、孔雀が羽を広げた姿に喩えた由来。イヌガンソクは、1m以上で円形に束生し、夏に写真の右下のように胞子葉を出します。その形が雁の足に似ている(逆さに見る)ことから由来。

リョウメンシダは、その名のごとく葉の表と裏が同じように見えるからで、小葉が細かく分裂し模様が大変美しい。シシガシラは、細長い小葉を一本に羽状につけ、四方に複葉を広げる姿を獅子のたてがみに見立てたのが由来です。

夏の風物詩「釣り忍」は針金や竹などの土台材に、丸めたコケを巻き付けシノブ等のシダを植付けたもので、江戸時代に庭師が夏のご挨拶に配ったものが起源と言われています。私も何個か作ったことがあるのでけっこう簡単にできますよ。来年はシダとコケのウオーターガーデンに挑戦しようかな?



クジャクシダ



イヌガンソク



リョウメンシダ



シシガシラ